



パートナー第1号にキッズ・プランニング

マンシヨン、戸建て販売などの

大英産業(株)(北九州市八幡西区)は、サステイナブルに関する認定パートナー制度の第1号として、保育園運営の(株)キッズ・プランニング(福岡市中央区)を選定。10月25日、その認定式が同社運営の「キッズキッズ保育園 アイム」(北九州市小倉北区)であった。同認定制度はサステイナビリティに理解、共感ある姿勢を見える化し、その重要性を啓発する一環として設けたもので、大英産業がグループで取り組む端材を活用した大工体験やオリジナル製品の



大英産業の岡本達暁取締役経営企画室長(左)から認定トロフィーを受け取るキッズ・プランニングの白木社長

大英産業

制作など、SDGs観点で端材をアップサイクルしていく活動の輪を広げる契機にしていく。今回認定を受けたキッズ・プランニングは「2022北九州SDGs未来都市アワード」を受賞するなど、保育園の運営を通じて、SDGs活動に積極的に取り組んでいる。同社の白木淑子社長は「私たちの活動に触れた子どもたちが将来社会に出た時、少しでも社会に貢献できるような人に育ってほしい」と期待を込めた。



認定トロフィーとともに贈られた端材で作ったテーブル

◀テーブルを大事に使うことを約束し、覚書に手形を押す園児ら

本社工場開放、2600人が来場

オーレックホールディングス

乗用草刈機、自走式草刈機開発製造を中核企業とする(株)オーレックホールディングス(八女市、今村健二社長)は本社工場を一般開放して10月26日、「OREC FESTIVAL」を開いた。コロナ禍で開催できない時期はあったが今年11回目。「感じる」

をテーマに工場見学や製品試乗のほか、ワークショップ、縁日、アイガモレース、ステージイベントなどを繰り広げた。会場運営や接客対応は社員が行い、ユーザーと接点を持ち、もてなすことで社員研修にもつなげている。今年も昨年を上回る2600人を、おもてなし。老若男女が訪れ広大な敷地に終始明るい声が響き渡っていた。



食やスイーツが約25店舗



景品を狙って挑戦



色塗りの車を映して走らせよう



同社カラー「ハーモニックグリーン」に合わせて



乗用草刈機や水田除草機に試乗する子どもたち

